

さんか EXPRESS

掲示用

発行所
セブン&アイグループ労働組合連合会
イトーヨーカドー労働組合
東京都千代田区二番町8-8
TEL 03-6238-3940
FAX 03-3261-2358
発行者 渡邊 健志 編集者 岡山 明日菜

『田村 まみ』 参議院議員 参議院・予算委員会にて安倍総理に質問！



新型コロナウイルス対応

安倍総理に対し、国民・働く者の立場で質問・提案を行う！

2020年3月16日、参議院・予算委員会にて、新型コロナウイルス対応等について集中審議が行われ、田村まみ参議院議員が政府へ質問しました。

政府が保有するマスク250万枚の民間への提供時期、手段について質問し、加藤厚生労働大臣は「省庁が備蓄していたマスク250万枚は医療機関などに提供される。16日に各都道府県に到着し、18日までの配布を自治体に要請している」と答弁しました。

また、マスクの供給が需要に全く間に合っていない状況の中で、「ドラッグストアなどの小売店でカスタマーハラスメントが起きている。店員が無理難題を要求するお客様の対応で疲弊している」と現場の声を伝え、安倍総理に改善を訴えました。それに対して安倍総理は「消費者のニーズに応えようと製造、流通、小売りなどで奮闘されている方々に内閣総理大臣として感謝の意を表する。消費者には冷静な購買行動をお願いしたい」と応じました。

さらに、「日本の企業で病気休暇制度があるのは25.7%に過ぎない。感染症の疑いがある症状や濃厚接触者となったために仕事を休む場合に不利益が生じないように、病気休暇を法制化すべきだ」と求めました。これに対し、加藤厚生労働大臣は「一定程度増えてきたが、これからも企業に働きかけたい」と述べました。

次に田村議員は、発熱など感染の疑いがあり、感染予防のため仕事を休む場合、健康保険制度における傷病手当の給付は休業期間が4日以上という要件があるため、はじめの3日間は無給になってしまうことを指摘、アメリカやイギリスで傷病手当の拡充が進んでいることを紹介したうえで、日本でも前倒し支給に変更するよう政治決断を求めました。

今後も田村議員の国民・働く者の立場に立った積極的な質疑・提案をお知らせしてまいります！

※質疑の様子はこちらのURLよりご覧ください！ ⇒ <https://www.webtv.sangiin.go.jp/webtv/index.php>

「令和2年3月16日 予算委員会 田村まみ」で検索、4時間06分～田村議員の質問を視聴できます！

— 掲示期間4月3日(金)まで —